

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

平成28年1月13日

協議会名:	鳥取市生活交通会議
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>鳥取市は平成16年に1市8町村が合併した鳥取県東部の中心都市であり、面積は765.66km²、人口は197,449人(平成22年国勢調査)である。</p> <p>鳥取市における主要な公共交通機関であるバス交通は、特に高齢者や児童生徒などマイカーを利用出来ない人にとって、日常生活を営む上で必要不可欠な移動手段であり、地域生活を支える根幹的な基盤である。</p> <p>今後、さらなる人口減少・高齢化が進むと予想され、また地球環境問題への取組みが要請される中、地域生活の持続的発展のためには健全な地域公共交通が求められる。</p> <p>米里線・浜村青谷線は、沿線住民が最寄りの主要幹線へアクセスし、広域移動するための重要な路線である。このため、地域公共交通確保維持改善事業により米里線・浜村青谷線を確保維持することで、両地区における住民の生活交通を存続させる。</p>